

報道資料

令和5年1月6日(金)

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:馬場・野坂
電話:0742-27-8653(ダイヤルイン)内線:3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案（クラスター事案）の発生について （医療法人拓誠会 辻村病院第3報（最終報））

医療法人拓誠会 辻村病院において、これまでに入院患者 38 名、職員 37 名 計 75 名の感染が判明しました。感染状況から、入院病棟A、入院病棟Bおよび管理棟において院内感染（クラスター）が、外来棟において院内感染が発生したと考えられます。

これを受け、当該医療機関では病棟の職員及び入院患者に健康観察を行ってきましたが、健康観察期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから、院内感染事案は終結し、1月3日から医療法人拓誠会 辻村病院はすべての病院機能を再開しています。

感染拡大の原因は、感染者の早期発見および感染防御策の徹底が不十分であったことと推定しています。

当該医療機関では改めて職員の感染防御策の徹底（手指消毒、マスク着用、PPE（個人用防護具）着用）および職員・患者への健康管理の徹底を行うなどの再発防止策を講じたところです。

1 発生場所

医療法人拓誠会 辻村病院（所在地 宇陀市菟田野松井 7-1）

2 感染者の概要（合計 75 名）

- ・経緯:入院病棟A 12月5日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から19例の感染を確認。
入院病棟B 12月7日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から45例の感染を確認。
管理棟 12月5日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から5例の感染を確認。
外来棟 12月11日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から2例の感染を確認。

・感染者内訳:入院患者 38 名、職員 37 名

20代5名、30代3名、40代7名、50代8名、60代12名、70代8名、80代13名、90代19名

	入院病棟A	入院病棟B	管理棟	外来棟
入院患者	9名	29名	—	—
医師	—	—	4名	—
看護師	7名	9名	—	3名
看護助手	1名	3名	—	—
リハビリ医療技術者	2名	4名	—	—
薬剤師	—	1名	—	—
事務員	1名	—	2名	—
合計	20名	46名	6名	3名

※第2報(12月12日)以降、入院患者23名、職員26名の感染が判明しています。

第2報において、入院病棟Aと管理棟の医師およびリハビリ医療技術者内訳に誤りがあったため、修正しています。

3 県の対応

- ・入院患者の健康観察の徹底と発熱等患者発見時の早期検査実施を指示
- ・職員の日常生活を含めての感染対策の徹底を指示

4 病院の対応(1月6日0時時点)

- ・関係箇所の消毒実施
- ・入院病棟Aの新規入院の受入を休止(12月5日～12月23日)
- ・入院病棟Bの新規入院の受入を休止(12月7日～1月2日)
- ・外来診療機能一部閉鎖(12月7日～12月14日)

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。